

第 114 回 電気用品調査委員会
2022 年 7 月 5 日
資料 No.2-1

一般社団法人日本溶接協会の新規委員就任について

2022 年 7 月 5 日

事務局

一般社団法人日本溶接協会より、電気用品調査委員会の委員就任について、審議依頼がありました。

電気用品調査委員会の委員就任については、委員会規約第 3 条より「委員会の承認に基づいて選任」となっています。

一般社団法人日本溶接協会については、埼玉大学の山根教授が「参加」にて出席されています。

一般社団法人日本溶接協会の新規委員就任について、ご検討ください。

1. 登録委員について

氏 名	所 属 団 体
大槻 芳朗	一般社団法人 日本溶接協会（育良精機株式会社）

2. 一般社団法人 日本溶接協会について

(1) 設立：1949 年 6 月

(2) 活動方針（ホームページ[日本溶接協会（JWES）](http://www.jwes.jp) 公開資料より転載）：

1. 産学官の弛みない努力のもと、世界に冠たる溶接・接合技術の維持と発展を支え、製造立国である我が国の発展に貢献する。
2. 業種別の集まりである専門部会と、研究分野毎の集まりである研究委員会の活動を通して、当該分野の技術開発とその普及・発展、並びに人材育成に寄与するとともに、標準化・規格化を行い、広く社会に普及させる。
3. 溶接に関わる製品・構造物に対する信頼性を確保するためには、施工管理・非破壊検査などによる品質管理を支える仕組みが必要であり、客観性をもって評価する資格認証・認定制度を継続的に開発・運用する。
4. 海外との対応、特にアジア諸国との連携強化を積極的に進め、国際交流に貢献するとともに会員各社にとって有用な中立機関として活動する。
5. 「溶接情報センター」から情報発信を行い、会員への重点支援に加え、社会に溶接接合技術の重要性をアピールするとともに教育・普及活動をインターネットを通して支援する。

以 上